地域連携型認知症疾患医療センターとしての取り組み

専門医療相談の実施

認知症の人についての困りごとや心配ごとを、暮らしや環境も含めた幅広い視点から専門の相談員が伺います。できるだけ認知症の人とご家族にあった医療やケアにつなげます。
必要に応じて、医療機関・地域包括支援センター・介護サービス事業所・介護や福祉施設等との連携により、療養生活の包括的支援につなげます。

早期対応と全人的アプローチ

認知症の人に、できるだけ早く医療とケアにアクセスしていただくために、地域の理解や気付きの醸成に努め、受診が困難な方には関係機関と連携し支援に努めます。
認知症の人とご家族への全人的アプローチに努め、認知症の類型、影響要因、生活・身体上のリスクを見きわめ、病状や経過を共有し、適切な診断、治療、ケアにつなげます。

暮らしの場で療養生活の維持

なじみのかかりつけ医との連携で、住み慣れた暮らしの場で、生活の質を保ち、療養を継続できるよう支援に努めます。

身体合併症・行動心理症状への対応

認知症の人が他の病気を併発して専門的治療が必要になった場合や、行動や心理の混乱で療養生活に困難が生じた場合等に、地域の専門医療機関、一般病院、精神科病院、介護・福祉施設事業所等との連携により、できるだけ適切な医療とケアが受けられるよう、支援に努めます。

地域連携の推進

認知症の人とご家族を支えるため、地域自治体、地域包括支援センター、各種団体、ボランティア、認知症の人ご家族の会等と連携し、地域のネットワークづくりに努めます。

認知症の医療とケア支える人材の育成

地域自治体、拠点型認知症疾患医療センター、医師会等の研修や啓発事業に協力し、自己研鑽や人材の育成に努めます。

当センターの「認知症の人に対する医療とケア」は、「かかりつけ医」に求められる幅広い機能の一つとして、認知症の人への対応力向上活動を行って来た道筋で、多くの認知症の人とご家族からいただいた「学びと経験」に基づくものです。
全人的視点から、認知症の人の暮らしに影響する多様な要因の改善に取り組み、ご本人・ご家族・専門医・かかりつけ医・多職種、社会全体で協働した「認知症医療とケア」の提供をめざしています。

JR青梅線福生駅・羽村駅下車　徒歩12分
駐車場は三院共同駐車場・薬局駐車場・隣地の羽村側駐車場をご利用いただけます。

医療法人社団幹人会
福生クリニック
〒197-0012　東京都福生市加美平3-35-13
TEL 042-551-2312 FAX 042-551-9739
ホームページ　http://www.kanjinkai.net

福生市・地域連携型

認知症疾患医療センター

（診療所型）

東京都指定・福生市地域連携型認知症疾患医療センター

医療法人社団幹人会
福生クリニック

もの忘れ相談室

相談受付

月・火・水・金（9：00～17：00）
TEL 042-551-2312（代）
FAX 042-551-9739
専用メールアドレス
fc.ninchishosoudan@g.kanjinkai.net

〒197-0012　東京都福生市加美平3-35-13

ISO9001認証法人

認知症に早く気付きましょう

今後の生活の準備をすることができます。

早期の診断を受け、症状が軽いうちにご本人やご家族が認知症への理解を深め、病気と向き合い話し合うことで、今後の生活の備えをすることができます。
介護保険サービスを利用するなど、生活環境を整えて行けば、生活上の支障を少しでも減らすことができます。

改善や治療が可能な一時的な認知症もあります。

認知症を引き起こす病気には、早めに治療すれば改善が可能なものもあります。早めに受診をして認知症状の原因を探ることが大切です。

進行を遅らせることが可能な場合があります。

薬で進行を遅らせることができる認知症の人がいます。
早い段階から使い始めることが効果的だと言われています。

転びやすく、ケガをしやすい人がいます。

神経難病に伴う認知症の人は転倒リスクが高く、早く気づくことが大切です。

認知症の人との接し方

- ●本人の目を見て話しかけましょう。
- ●笑顔で穏やかに話しましょう。
- ●ゆっくりわかりやすく話しましょう。
- ●一つずつ話しましょう。
- ●答えをせかさないようにしましょう。
- ●うなずきや相づちで受入れましょう。
- ●子ども扱いせず、自尊心を傷つけないようにしましょう。
- ●否定しないようにしましょう。
- ●行動は言葉をかけながらおこないましょう。

「認知症かも？」と思ったら・・・

「地域連携型認知症疾患医療センター」

診療所型の当センターでは、地域の医療・介護・福祉機関や事業所の多職種と連携した、認知症の人とご家族の全人的ケアの提供をめざしています。　ご心配事をご相談下さい。

相談窓口
TEL 042-551-2312㈹
受付時間
月・火・水・金　9時～17時

受診の流れ

相談員等との電話相談や面談
気になること、心配ごと、困りごととともに、治療中の病気、生活の環境、飲んでいるお薬等の事情を伺い、これからどのようにして行くか、いっしょに考えます。

相談員・看護師等の問診
ご本人ご家族から、経過、症状、日常生活のご様子、お気持ち、お考え等を伺い、ご本人ご家族と医療者の相互理解を深めます。

医師による診察
相談や問診を踏まえ、医学的視点から、さらに状態の理解を深め、診察し、診断計画を立てます。

各種検査の実施
採血・採尿・レントゲン・CT等の他、認知機能検査等を行います。
さらに詳しい検査が必要な場合は、他の提携医療機関で受けて頂く場合があります。

検査・診断結果の説明
結果はできるだけ速やかに説明するように努めます。
検査内容により、日数がかかる場合もあります。
しばらく経過をみて診断する場合もあります。

治療やケアについての確認
治療やケアについて、説明とご同意に基づき、計画を立てます。必要に応じて、地域の医療・介護・福祉機関や事業者等と連携し支援の輪を広げます。